

法人(事業所)理念		共育:人・自然・動物等との関りや体験を共に行うことで共に気づきあい、共に育っていけるように支援いたします。	
支援方針		学校後の疲労・ストレスを踏まえた情緒安定支援を最優先とする 集団活動を通じて社会性・自己調整力・対人スキルを育成する 成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上につなげる 学校・家庭と連携し、生活全体の質を高める	
営業時間		平日:9時30分～18時30分 祝・長期休暇中:9時30分～18時30分 (閉所日:8月13～15日・12月29～1月3日)	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	目標 ・放課後の情緒安定 ・生活リズムの維持 支援内容 ・来所後のクールダウン導線(静スペース) ・スケジュール提示(見通し確保) ・活動と休息のバランス調整 留意事項 ・来所直後は指示を入れすぎない ・「まず落ち着く」が優先	
	運動・感覚	目標 ・ストレス発散と身体調整 ・感覚統合の促進 支援内容 ・短時間でできる運動(5～15分) ・感覚遊び(押す・引く・ぶら下がる) ・帰宅前のリセット活動 留意事項 ・興奮しすぎたら必ずクールダウンへ ・活動量の個別調整	
	認知・行動	目標 ・状況に応じた行動選択 ・ルール理解と実行 支援内容 ・ルールの視覚化(見える化) ・行動の選択肢提示 ・振り返り(何がよかったか) 留意事項 ・叱るより「どうすればよかったか」を提示 ・環境調整を優先	
	言語 コミュニケーション	目標 ・適切な意思表出 ・やり取りの成立 支援内容 ・気持ちの言語化支援 ・ロールプレイ(SST) ・トラブル場面の再現練習 留意事項 ・無理に話させない ・伝わる経験を重視	
	人間関係 社会性	目標 ・集団参加スキルの獲得 ・対人トラブルの減少 支援内容 ・ルール遊び(勝敗あり) ・協力活動(制作・ゲーム) ・役割設定(リーダー・係) 留意事項 ・勝敗トラブルは事前支援 ・負け方・待ち方を教える	
家族支援	本児の特性・発達の状態を理解し、よりよい発達に向けて相談援助を行なう。 必要に応じて、今後起こりうる困りごとや、進路相談、発達に応じた支援などの相談援助を行っていく。	移行支援	移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての準備をする。事業所以外での生活の場や、就学に向けての相談援助や、移行支援を行う。
地域支援・地域連携	学校等との情報交換や相談援助、地域の福祉施設・医療機関等との連携、また地域の交流会に参加する。地域のお店に協力をいただき職業体験の機会など	職員の質の向上	年間研修計画に沿った研修の実施、配属時の初任者研修および職能別コースごとのスキルアップ研修、支援に関わる知識技能に関する各種e-learningコンテンツなど、
主な行事等		スヌーズレン・動物介在活動・お花見・ひな祭り・水遊び(プール)・運動会・ハロウィンパーティ・書き初め・餅つき大会・流しそうめん・クリスマスパーティー・調理レク・誕生日会・映画上映・カラオケ大会・段ボール工作・夏祭り・地域の祭り・外出レク(大型公園、町探検、山菜取りなど)・まき割り体験、アウトドア体験(防災時に活用できる調理など)	